

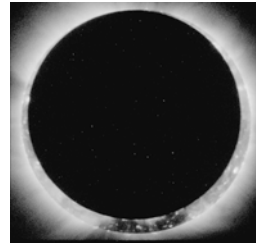


ならっ子だよ



今年の5月、広大な宇宙空間の中で、太陽と月と地球が一直線上にならぶ「日食」という現象が起こります。

金環日食



提供：国立天文台/JAXA

5月21日、朝の7時半ごろ、広い空の中で太陽と月が重なって見えます。その時、空にはまるで指輪のようなリング状の太陽が現れます。この現象を金環日食といいます。どのような現象なのか、見てみたいと思いませんか。ぜひ、安全な方法で観察してみましょう。

観察方法 ① 小さな穴を開けた厚紙を利用する方法

厚紙に小さな穴をあけ、その穴を通った太陽の光を白い紙に映して観察します。穴の形は丸くなくても大丈夫です。穴を開けた厚紙と太陽を映す白い紙を少し離して、距離を調節しながら観察します。

観察方法 ② 木もれ日を観察する方法

通学路の途中などで、地面や壁に木もれ日が当たっている場所がないか、探してみましょう。木の葉のすき間が、観察方法1の穴を開けた厚紙と同じはたらきをし、日食が起こった時、木もれ日の様子がいつもと違って見えることがあります。

観察方法 ③ 日食観察グラスを使用する方法

実際に自分の目で日食を観察できる方法です。下を向いて日食観察グラスをかけてから、ゆっくりと顔を上げて観察します。ただし、長時間の観察は目を痛めることがあるので気をつけましょう。



注意

- ・日食観察グラスはJIS規格に適合したものを選び、説明書や注意事項をよく読んでから使用しましょう。
- ・登校中に金環日食が起こる人もいるでしょうが、歩きながらの観察は危険です。周囲の安全をよく確かめて観察しましょう。

○キッズホリデークラブ（はぐくみセンター9階）

教室	とき	定員	締切
星空教室1【惑星モビルを作ろう】	4月21日(土) 10:00～12:00	15組30人	4月13日
透かし彫り体験教室	4月28日(土) 13:00～14:30	15組30人	4月20日

【申込】 往復はがきに教室名、とき、住所、子どもの氏名（ふりがな）・校名・学年、保護者か引率者の氏名（ふりがな）、電話番号を書いて、各締切日必着で教育センター（〒630-8122 三条本町13-1 はぐくみセンター内）へ。1枚に1講座限り。多い場合は抽選。子どものみの参加不可

育てるように努めています。

興東小学校の巻

興東小学校は平成23年に大柳生小学校と相和小学校が統合してできた学校です。学校は市の東部地区、須川ダムの畔にあり、自然に恵まれ、春には湖畔の桜が見事な花を咲かせます。

「自信にあふれ一人一人が輝く興東の子」を合い言葉に、「社会に通用する子」「自信をもつて生きる子」を育てるために日々の教育活動を進めています。学校統合を機に、校歌・校章を地域の方々に決めていただき、昨年11月23日に開校記念式典を行いました。

本校では、米作りや注連縄作り、餅つき、大とんどなど、年間を通して米に関わる活動を行っています。また蜂蜜作りやイチゴ狩り、本の読み聞かせなど、ボランティアの方々の支援を得て、地域とともに歩む学校として、地域に誇りをもてる子どもを育てています。

さらに、学力・体力向上プロジェクトとして、計算や言葉、体力のスキルアップを図る取組を行い、子どもの力を育てるように努めています。